

合同研究集会「官庁統計データの公開における諸問題の研究」

科学研究費補助金（基盤研究(A)(一般)） 研究代表者：稲葉由之

「官庁統計の収集・公開・利用のための理論的諸問題の検討」

科学研究費補助金（基盤研究(B)(一般)） 研究代表者：佐井至道

「秘匿された個票データのリスク評価法の確立と官庁統計データの公開への応用」

統計数理研究所共同利用（一般研究2） 研究代表者：佐井至道

「個票データの開示におけるリスクの評価と官庁統計データの公開への応用」

日時： 2007年11月16日（金）9:50～17:30, 17日（土）10:00～15:50

場所： 統計数理研究所・講堂

11月16日（金）

9:50～10:00 挨拶

午前 座長：星野伸明

10:00～10:30 瀧敦弘（広島大学・大学院社会科学研究所）

ARGUS 最新版について

10:30～11:00 永田修一（広島大学・大学院社会科学研究所）

日本の景気先行指数に関する比較分析

11:00～11:30 佐井至道（岡山商科大学・経済学部）

多重寸法指標のノンパラメトリック推定

11:30～12:10 渋谷政昭（慶應義塾大学・理工学部・名誉教授）

学会会員数推定の Pitman モデル

午後1 座長：山口幸三

13:20～14:00 元山斉（一橋大学・経済研究所, (財)統計情報研究開発センター）

高橋一（一橋大学・大学院経済学研究科）

有限母集団における平滑化統計的汎関数の漸近正規性

(Smoothed Versions of Statistical Functionals from a Finite Population)

14:00～14:40 佐藤哲彰（総務省統計局）

欧州の雇用失業統計における長期育児休業者の統計的取り扱いと従業員率

14:40～15:20 稲葉由之（総務省統計研修所）

失業者の求職開始時期と無職期間

午後 2 座長：稲葉由之

15:30～16:10 大屋幸輔（大阪大学・大学院経済学研究科）

大鋸崇（千葉大学・法経学部）

景気変動の上昇，下降期における非対称性の検出

16:10～16:50 美添泰人（青山学院大学・経済学部）

政府統計の総合的な分析－世帯統計の利用例

16:50～17:30 椿広計（筑波大学・大学院ビジネス科学研究科）

外れ要因解析

11月17日（土）

午前 座長：汪金芳

10:00～10:30 西郷浩（早稲田大学・政治経済学術院）

Random Regression Imputation Using Response Model

10:30～11:10 星野伸明（金沢大学・経済学部）

レコードレベル個票開示リスクについて

11:10～11:50 大和元（鹿児島大学・名誉教授）

自然数の確率分割における集合の最小数

午後 1 座長：佐井至道

13:00～13:40 市村英彦（東京大学・大学院経済学研究科）

政府統計匿名化データ利用に関する提言と要望

13:40～14:20 山口幸三（一橋大学・経済研究所）

政府統計個票データ利用の試行的提供及び統計法改正

午後 2 座長：瀧敦弘

14:30～15:10 竹村彰通（東京大学・大学院情報理工学系研究科）

壺のモデルからみたスワッピングとマルコフ基底

15:10～15:50 汪金芳（千葉大学・大学院理学研究科）

不確実区間と一般化尤度に基づく個票データの開示と解析